



学校の教育目標 「心豊かに たくましく 未来を切り拓く」
3つの目指す姿 『自分から』『自分なら』『みんなと』

安心・安全を土台に『未来を切り拓く力』を育む

校長 平澤 啓介

満開の桜の中、52名の新生を迎え、382名の児童とともに、古川小学校の新たな一年が始まりました。期待に胸を膨らませ、真剣なまなざしで始業式、入学式に臨んでいる子どもたちの姿に感心しました。よりよくなろう、伸びようとする子どもたちの素直さに触れて、身が引き締まる思いになりました。

古川小学校の教育目標は『心豊かに たくましく 未来を切り拓く』です。子どもたちには、ものすごい速さで変化を続ける社会のなかでも、自分と仲間の幸せのために、自分自身で未来を切り拓くことができる力を育みたいと考えています。子どもたちが『元気に登校、笑顔で下校』できる安心・安全な学校づくりを土台としながら、『自分から・自分なら・みんなと』を目指す子どもの姿として教育活動を進めていきます。

目指す姿を実現するために一年間大切にしたいことを、始業式の話で子どもたちにも伝えました。

①ねがいをもちこと

「自分から」学び、考え、行動するために、毎日の学習や生活、行事などで「ぼくはこうしたい!」「私はこうなりたい!」という願いを大切にしてください。

②何度でも挑戦すること

「自分なら」どうするか作戦を立ててやってみても、うまくいかないこともあります。でも、うまくいなくても大丈夫です。できるまで何度でも挑戦すればいいです。先生たちもみんなを応援しています。

③「ちがい」を認めあうこと

みんなには得意や苦手があって、それは一人一人違います。みんな違うから新しい発見があるし、助け合うことができます。「みんなと」力を合わせるとき、お互いの「ちがい」を大切にしてください。

この目標を保護者、地域のみなさんとも共有し、たくさんの人とつながりながら子どもたちを育んでいきたいと思えます。

最後になりましたが、本年度、本校に赴任しました平澤啓介です。今後とも、温かいご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

◇古川小学校「いじめ防止基本方針」

本校では「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、「飛騨市立古川小学校いじめ防止基本方針」を定めて、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に努めています。また、平成19年度に児童会が制定した「なかよし宣言」を大切に、全校児童とともに誰もが安心できる学校づくりに継続して取り組んでいます。お子さんの様子でお気づきの点がありましたら、学校までお知らせください。

「自分から」

”自分はこうしたい”と願いをもち、「自分から」学び、考え、行動する姿

「自分なら」

「自分なら」どうするか考え、作戦を立てて、何度でも挑戦する姿

「みんなと」

一人一人のちがいを認め合い、「みんなと」力を合わせる姿

【学級びらき】

4月8・9日、新しい仲間とともに、新しい一年間が始まりました。各学級担任から、一年間大切にしたい「ねがいを伝えました。一人一人が大きく成長する一年になるように願っています。



【教育委員会からのお知らせ】飛騨市や各種団体からのチラシ等の配布方法が変わりました。チラシ等の情報は下記 URL に掲載されますので、ご活用ください。

<http://www.school-hida.jp/handout/>